

## 令和5年度一般会計当初予算の特徴

### 1. 当初予算額 603億7,900万円（対前年度当初比3.3%）

※令和4年度当初予算額584億7,500万円

### 2. 市税収入 334億9,502万円（対前年度当初比+4.6%）

○ 主な要因は下記のとおり

- ・個人市民税 対前年度当初比 + 5.0%
- ・法人市民税 対前年度当初比 +18.2%
- ・固定資産税 対前年度当初比 + 2.2%
- ・都市計画税 対前年度当初比 + 1.5%

### 3. 歳入予算の特徴

○ 個人所得は増加傾向にあり、企業収益は前年度に続き堅調に推移していることから、個人市民税、法人市民税ともに増収と見込んだことなどにより、市税は対前年度当初比で増額となりました。

また、市債が、教育債の増などにより増額、地方消費税交付金が増額、寄附金がこまき応援寄附金の実績などにより増額となりました。

- ・市債 対前年度当初比 +27.2%
- ・地方消費税交付金 対前年度当初比 + 7.1%
- ・寄附金 対前年度当初比 +25.0%

### 4. 財源構造

- ・一般財源比率 67.7%（+1.1ポイント（前年度当初 66.6%））
- ・特定財源比率 32.3%（▲1.1ポイント（前年度当初 33.4%））
  
- ・自主財源比率 69.0%（▲0.7ポイント（前年度当初 69.7%））
- ・依存財源比率 31.0%（+0.7ポイント（前年度当初 30.3%））

### 5. 歳出予算の特徴

○教育費が、対前年度当初比 6.6%、6億900万円余の増となりました。

主な要因は、市民会館施設整備事業の増などによります。

○衛生費が、対前年度当初比 5.7%、3億6,800万円余の増となりました。

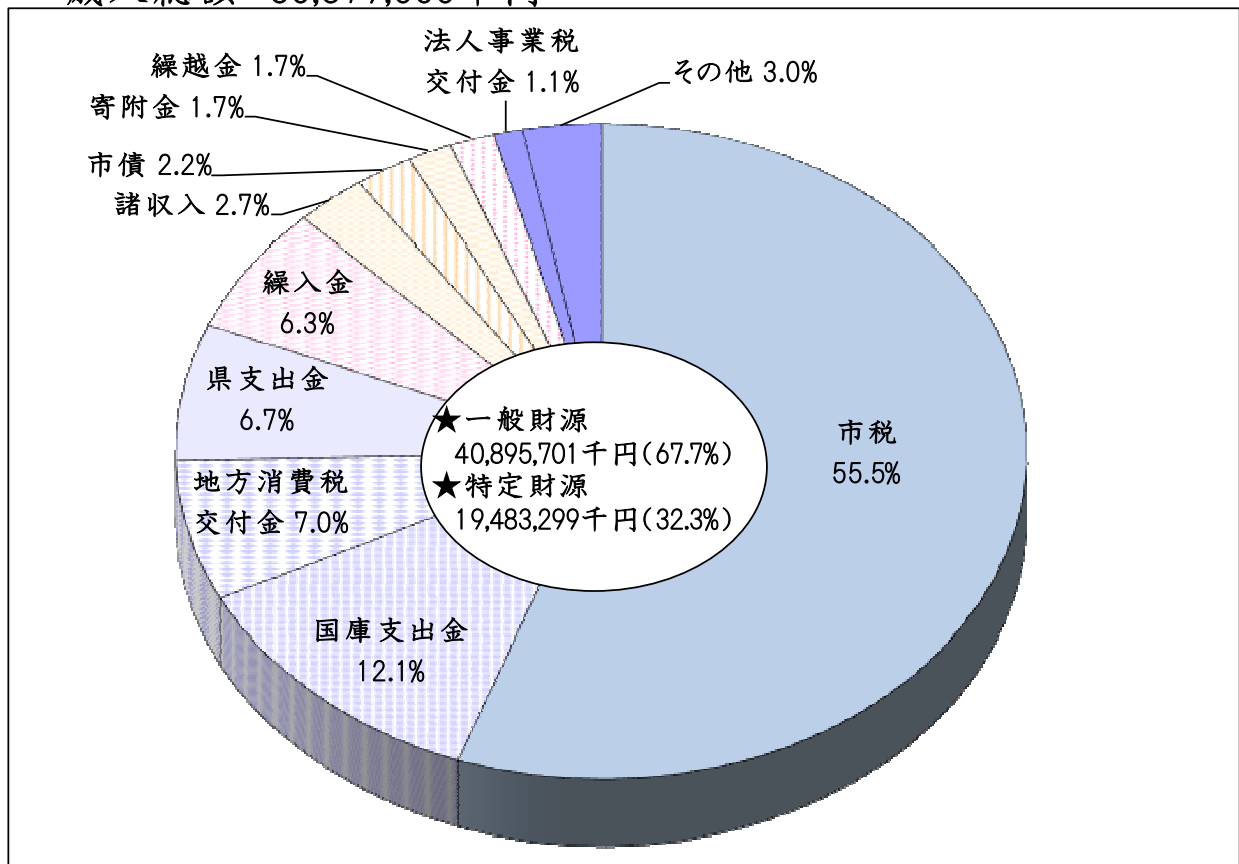
主な要因は、すくすく子育て応援事業の増などによります。

○消防費が、対前年度当初比 17.4%、2億9,500万円余の増となりました。

主な要因は、消防用施設設備整備事業の増などによります。

# 令和5年度小牧市一般会計当初予算

歳入総額 60,379,000千円



歳出総額 60,379,000千円

